

第2回 介護職のための医療的ケア研修《予定》

目的 痰の吸引などの医療的ケアを必要とする方が増えています。医療的ケアは、多くの場合は当事者・家族のみで行われていますが、「やむをえない措置として」在宅での家族以外の第三者による痰の吸引などが認められました。痰の吸引などの医療的ケアは、それぞれの方に適した方法があり、当事者・主治医から習う内容は応用編です。基礎的な知識・経験があれば、より安全に安楽に実施できると考えられますが、研修の機会はあまりありませんでした。

この研修は、介護職が医療的ケアを当事者・家族・主治医から習う場合に必要な基礎的な知識を学ぶことを目的としています。＜このような目的であるため、研修を受講されても認定や資格証の交付を行うものではありません＞

対象 次の京都市内の事業所・施設に所属し、医療的ケアが必要な方を介護している方、またはこれからしようとする方

居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援、生活介護、児童デイサービス、短期入所、障害者支援施設、自立訓練（機能訓練）、身体障害者更生施設、身体障害者療護施設、身体障害者授産施設、知的障害者更生施設、知的障害児施設、知的障害児通園施設、肢体不自由児施設、肢体不自由児通園施設、重症心身障害児施設、小規模通所授産施設、地域活動支援センター（デイサービス型及び共同作業所型）、重症心身障害児（者）通園事業等

会場 京都市生涯学習総合センター 京都アスニー 第2研修室（京都市中京区丸太町通七本松西入ル）

申込期間 2010年1月5日（火曜日）～2010年2月15日（月曜日）ただし、**定員になり次第、締め切ります。**

申込先・申込方法 NPO 法人医療的ケアネット事務局 TEL:693-6604 FAX:693-6605 →FAXのみの申し込みとします。

内容とタイムテーブル（A：第一日のみ参加、B：両日とも参加＝**実技研修参加者は両日の参加を義務付けさせていただきます**）

費用 Aコース 3,000円／Bコース 5,000円（いずれも指定テキスト代等）

募集 別紙申込用紙にて先着順（申込者多数の場合は調整させていただきます）

3月6日（土）定員 Aコース 30名 Bコース 50名

9:30-9:50	受付	・・・ 講義名は仮題です・・・
9:50-10:00	あいさつ	医療的ケア研修にあたって① 京都市保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課 医療的ケア研修にあたって② 出島 直 NPO 法人医療的ケアネット理事
10:00-11:10	特論①	当事者の目線と介護職の心得 講師：青野浩美 声楽家（気管切開をしておられます） 講師：篠原文浩 重症心身障がい者通園事業B型 シサム
11:20-12:30	特論②	重症児・者が必要としていること——京都市での連携 講師：鈴木真知子 京都大学医学部人間健康学科教授
12:30-13:30	昼食	
13:30-14:50	特論③	安全に食べる、楽しく食べる（実習のため 各自小スプーンを持参して下さい） 講師：山崎洋子 らく相談室
15:00-16:20	特論④	NICUのこどもたち——介護職に知っておいていただきたいこと 講師：長谷川 功 はせがわ小児科
16:30-18:00	総論	医療的ケアの歴史と展望、考え方 講師：杉本健郎 すぎもとボーン・クリニック

3月7日（日）定員 Bコース 50名

9:30-10:50	各論①	重症児・者の消化器系の諸問題 講師：木村 修 京都府立医科大学 小児外科准教授
11:00-12:20	各論②	息をする、呼吸障害とその対応 講師：徳永 修 国立病院機構 南京都病院小児科
12:20-13:20	昼食	
13:20-16:00	実技研修 (吸引など)	講師：岩見美香 聖ヨゼフ医療福祉センター／出島 直 京都民医連中央病院 ナースネット研究会の看護師の方々 小児看護実習モデル人形：まあちゃん
16:10-16:20	まとめ	